

青少協フェスティバル ソフトドッジボール 公式ルール

この公式ルールは、J.D.B.A.ルールブックを基に、青少協フェスティバル用にアレンジしたものです。

(1) チーム

1 チームは基本 12 名です。16 名以上の場合は 2 チームになります。

多くても構いませんが、以下のルールが適用されます。

★対戦チームの、内野の人数を合わせて試合開始します。

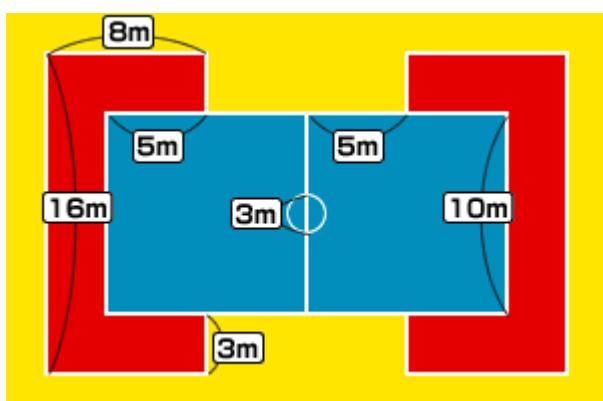
(人数の多いチームは、必然的に外野の人数が多くなりますが、全員出場できます。)

最終的に、内野の選手の多いチームの勝利 です。

同点の場合、代表選手のじゃんけんで勝敗を決めます。

(2) コート

コートの大きさは下の図の通り。



小学生・中学生女子(内野 10m×10m)

(3) 外野

外野は最低3名以上で試合開始です。対戦チームの内野の人数を合わせてください（試合中外野は3名以上としてください）。

外野は相手の内野をアウトにしなければ自分の内野に戻れません。

※元外野ルール（元外野は生き残り人数にカウント）はありません。

(4) ジャンプボール

ジャンプボールで試合開始です。ジャンパーへ、内野からの第1投の攻撃は禁止です。

(5) 抗議・アピール

試合中審判に抗議はできません。

(6) 攻撃とアウト・セーフ

相手が投げたノーバウンドのボールに当てられた場合、アウトです。

一回のノーバウンドの投球で2名以上あたった場合、全員がアウトです。

顔や頭にボールが当たった場合はセーフです（ヘッドアタック）。

当たられたボールを、味方の選手がノーバウンドで取った場合、選手はセーフです。

相手が投球したときにファールがあった場合、当たってもセーフです。

(7) 内野同士のパス禁止

味方の内野同士のパスは禁止です。投球の強い子にボールを渡さないため。外野同士のパスは認められます。

(8) 内外野への移動

試合中の内外野への移動はコートの外を通らなければいけません。

(変更) (9) ボールデットとボールの支配権

コート外のデッドゾーンにボールが出て、外野の誰もキャッチできなかった時

(ボールデッド)

①外野からデッドゾーンにボールが出た場合→相手チーム外野ボールでリストート

②内野からデッドゾーンにボールが出た場合→相手チーム内野ボールでリストート

(10) 外野からの投球

外野は、長い助走をつけて投げるのは禁止です。

(11) 内野復帰の放棄

外野が相手をアウトにしてもすぐに内野に戻らなかった場合、内野に帰れません。

(12) ファールとボールの支配権

オーバーライン

ボールを取ったり投げたりする時にラインを踏まないように気をつけましょう。

ホールディング

相手のコートに転がっているボールをかき寄せてはいけません（空中はOK）。

ボールのあった陣地のチームのボールです。

キープ・フォー・ファイブ（=5秒ルール）

ボールを持ったら5秒以内に投げる。5秒以上で相手ボールです。

タッチ・ザ・ボディー

試合中、わざと相手の選手にふれてはいけません。相手ボールです。

ヘッドアタック

相手の頭や顔を攻撃してはいけません。当たってもセーフです。

ファイブパス

内野→外野、外野→内野、外野→のパスのやりとりは4回まで。

5回目に攻撃しないと相手ボールです。